

専門教育科目

講義科目

授業科目名	人的資本経営	科目コード	配当年次	単位
担当教員	榑原 康成	EB95	3・4	4

科目の概要

企業経営における“人材”の重要性がますます高まっている。かつて、“人材”は「ヒト、モノ、カネ」と言われるように経営の資源（リソース）と考えられていたが、今日そのような考え方は成り立たない。“人材”こそが企業の競争力を高め、業績を向上させる元手（資本）である。

本科目では、「人的資本経営」とは何か、また何をすれば企業の目的に沿った「人的資本経営」が実現できるのか、を理解することを目指す。同時に「人的資本の開示」についても、具体的な指標を挙げて確認する。

科目の到達目標

- ① 人的資本経営とは何か、なぜ人的資本経営が重要視されるのか、を理解することができる。
- ② 企業の目的実現へ最大限貢献してもらうために、人と組織の姿がどうあるべきか、を理解することができる。

テキスト

『図解 人的資本経営 50の問いに答えるだけで「理想の組織」が実現できる』岡田 幸士, デイスクヴァー・トゥエンティワン, 2024年

テキストの読み方

- ① 第1章は、本テキストの総論の位置づけである。人的資本経営やその開示の「なぜ」と「なに」が総括的に解説されているので、大まかに理解して欲しい。
- ② 第2章は、各論であり実践編といえる。人と組織のビジョンと人事戦略を描くための様々な問いに答えているので、一つひとつを丁寧に理解して欲しい。また第2章は、人の調達（採用）→育成→活躍→維持という“一連の人材フロー”として説明されているので、理解しやすいと思う。
- ③ 第3章は、第2章の内容（状態）を測定する様々な指標が同じ順序で列挙されている。それらは、人的資本経営がどの程度実現できているのか、を自社で把握する尺度であり、外部へ情報公開する際のアピールポイントになるので、その点も押さえて欲しい。

単位修得の方法

- ① リポート課題（基本・応用）を提出し、それぞれ60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、4単位を修得できる。または、
- ② 基本リポートを提出し、60点以上であれば合格となり、スクーリングを受講できる。スクーリングに合格すると、評価が確定し、4単位を修得できる。この場合、応用リポートの提出は不要。